

平成28年度 志太消防本部 更新車両紹介

志太消防本部では今年度4台の車両を更新しました



水槽付消防ポンプ自動車
(藤枝消防署北分署)

コンパクトな車体により機動力が高まり、狭い道や山道などにスムーズに進入できるようになりました。



はしご付消防自動車
(藤枝消防署)

はしごの先端が曲がる構造になったことで、建物屋上等への進入や救出の際、より安全で円滑に活動ができるようになりました。



高規格救急自動車
(焼津消防署大井川分署)

最新の救命処置用資機材、振動を軽減できる担架台を備えました。(防衛省補助事業)



指揮車
(藤枝消防署)

パソコンや無線機などを装備した作戦室を備え、災害現場における指揮活動が強化されました。(石油貯蔵施設立地対策等交付金事業)

平成28年志太消防本部の出動状況

平成28年の出動状況は総件数**1万1,761件**で、前年に比べ**74件**の増加となりました。
(火災出動は2件の減少となりました。)

志太消防本部管内の消防署別出動状況 (平成28年1月1日～12月31日)

区分	焼津消防署		藤枝消防署		合計	
	件数	前年比	件数	前年比	件数	前年比
火災出動	28	1	29	▲3	57	▲2
救急出動	5,072	110	5,401	▲37	10,473	73
救助出動	43	17	38	10	81	27
その他災害出動	606	12	544	▲36	1,150	▲24
合計	5,749	140	6,012	▲66	11,761	74

※その他災害出動は、救急支援、油漏れ、ガス漏れ、自動火災報知機発報、行方不明者捜索などです。



救急車の適正利用をお願いします

平成28年の救急車の出動件数は、**10,473件**で前年に比べ**73件**増加しました。
搬送人員は延べ9,913人で、119番通報から病院収容までの時間は、平均で32分2秒でした。

救急車の台数には限りがあります。緊急を要しない方の利用により、生命に関わる方への対応が遅れる恐れがあります。1分1秒を争う重症者へ対応するため、「救急車の適正利用」にご協力をお願いします。

●火災・救助出動情報

志太消防本部管内で発生している「火災」や「救助」の災害の種別や場所など、出動状況を録音声でお知らせしています。ご利用ください。

災害情報案内ダイヤル ☎0180-995099(有料)

こんな時は
119番

- ・意識がない
- ・呼吸が困難
- ・激しい頭痛、腹痛、胸痛
- ・やけどの範囲が広い
- ・骨折して動けない
- ・ケイレンが続いている など

こんな時は
よく考えて

- ・眠れない
- ・指先を切って出血した
- ・手や足を擦りむいた
- ・突き指をした
- ・鼻血が出た
- ・首を寝違えた など